



〒513-0031 鈴鹿市一ノ宮町597番地
 電話(059)381-5044
 FAX(059)381-5344
<http://suzukaze.or.jp>
 2022.04.01
 NO.206

～新年度（2022年度）のごあいさつ～

日頃は当法人障害福祉サービス事業にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。
 ございます。

新型コロナウイルス感染症が発生して2年が経過し、次々と新たな変異株への対応が迫られてきましたが、先月より規制が徐々に解除され『ウイズコロナ(コロナと共生)』が現実のものとなりつつあります。ただ、県内の罹患率、死亡率、医療機関数や罹患後の後遺症などを考察すると、まだまだ感染対策が必要な状況が今しばらく続くこととなるでしょう。

このような状況ですが、私たち障害福祉を取り巻く環境は様々なところで変化が待ち構えているようです。ロシアとウクライナの問題も国内の経済活動に影響を及ぼしますし、来年10月1日からはじまる消費税のインボイス制度の施行によっても作業への影響が懸念されます。『すずかぜ』においては、今年度から作業工賃の改善を予定しておりますが、これらの変化が作業収入の更なる増加につながるか減少につながるかの予想は難しいところです。

障害福祉全体の問題としては、2021年度3月以降、厚生労働省の社会保障審議会障害者部会で議論が開始されました『障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しについて』が、昨年12月16日に中間整理を行いました。

現時点では、決定事項ではありませんので詳細は後日のお知らせとなりますが、今回の見直しの基本的な考え方としては、①障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり（障害者が希望する地域生活を実現・継続するための支援の充実/地域共生社会の実現/医療と福祉の連携の推進/精神障害者の地域生活に向けた包括的な支援） ②社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細かな対応(障害児に対する専門的で質の高い支援体制の構築/障害者の多様なニーズに応じた就労の促進) ③持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現 となっています。

今後少しでも私たち障害福祉を取り巻く環境が改善することを祈念いたしまして、新年度のご挨拶とさせていただきます。

2022年4月1日

社会福祉法人鈴風会

すずかぜ施設長 杉本立己

～SST④を行いました～

2022年3月18日（金）の午後にレクリエーションを行いました。

コロナ禍ということもあり、今回はDVD鑑賞グループと散歩グループに分かれて活動を企画していましたが、当日はあいにくの雨…。散歩グループは2つに分かれてエクササイズを行いました。

作業指導室①ではドリフ大爆笑のDVDを鑑賞しました。皆さん、懐かしいギャグで大爆笑でした。



作業指導室②ではボクササイズ (youtube) を行いました。普段動かしていない筋肉に鞭を打ち、1セット5分くらいでしたが結構激しい運動で、皆さん気持ちの良い汗をかきました。



食堂では「運動で認知症予防！音楽付き認知症予防体操 コグニ体操」を行いました。椅子に座ってもできる簡単な体操と思いきや、座っていても足を上げたり、手を回したりと普段使わない筋肉を伸ばしたりと良いストレッチになりました。



～総合防災訓練を行いました～

2022年3月16日（水）に

「火災・地震災害時における総合防災訓練および火災報知機等設備点検」を行いました。

今回の訓練設定は

”13：58に南海トラフ巨大地震発生。その後、厨房設備から火災発生。という地震からの火災発生で訓練を行いました。

当日は休憩中でしたが、皆さん臨機応変に近くの職員の指示を聞いて迅速な避難が出来ました。全員が駐車場に避難するまで2分04秒で、前回より早い避難となりました。

翌日の深夜には東北で震度6強の地震が起こりました。南海トラフ巨大地震が40年以内に発生する確率は90%、10年以内の発生確率は20%といわれています。

今一度、ご家庭でも防災について緊急時の話し合い、早めの防災準備をお願いします。

